



農地に関する情報や
農業委員会だよりの
バックナンバーを掲載
しています。

農業委員会だより



カラフルな野菜を笑顔でお客様へ
—柏崎市の若手農業者 江部 楓さん—

＼直売所の開設情報はこちら！／

春から秋：月3回
冬：月1、2回
土日のいずれか
10～12時



柏崎市北条地区で家族と共に農業に励む江部 楓さん(26)に話を聞きました！

もともとガーデニングが好きで、県農業大学校の園芸経営科花き専攻に進学しました。卒業後は、地元に帰って花を扱う仕事がしたいと思い、花と野菜の栽培を勉強できる地元の農業法人に就職しました。働くうちに、「自分の名前で野菜を売りたい」と思うようになりました。就職してから3年後、親元で就農し現在は水稻5ヘクタール、WC S（発酵粗飼料）1.6ヘクタールに加えて、自ら始めた園芸作物1ヘクタールの栽培をしています。

お客様と顔を合わせて自分の言葉で野菜を売ることにはこだわっており、月に1～3回ほど臨時的直売所（南条2800-3ほか）を開設しています。スーパーマーケットでは買えないような珍しくてカラフルな野菜を豊富にそろえているところが自慢です。夢は、「若手農業者たちの野菜が並ぶ自分の直売所を持つこと」です。ぜひ地元の野菜を選んで食べてほしいです。

農業委員会の活動報告



新潟工科大学学生との意見交換会を開催

7月16日、新潟工科大学で学生との意見交換会を開催しました。この会には、同大学の学生7名と農業委員・農地利用最適化推進委員11名が参加し、「大学生から見た農業と柏崎のまちづくり」をテーマに、3つのグループに分かれて意見を交わしました。

担い手不足の中、どうしたら農業に興味をもってもらえるか、といった話題では、学生から、「小学校では田植え体験をするところが多いが、それ以降は機会がないので、中学校や高校でも農業に関する教育を導入したらどうか」「機械や農地を全て一からそろえるのは大変なので、小区画の農地を貸し出してはどうか」などの意見が挙げられました。



一方、委員からは、「泥が付かない水田長靴を開発してほしい」「ほこりが付かない清潔な建物や導線口スが少ない施設の設計ができないか」など、学生の専門分野の知識を生かした研究や開発に関する提案がありました。

参加した学生からは、「農業に興味がわいた」「専攻している建築と農業がどのように関係しているかを知ることができた」

「今まで以上にスーパーマーケットで柏崎産の農産物を手に取ってみたい、農業の問題を考えたりしていきたい」といった感想が聞かれました。

農地パトロールを実施中!!



宮之窪地区でパトロールを行う様子

7月～10月に、市内全域で農地パトロールを実施します。農地法によって農地の利用状況を毎年調査するもので、遊休農地の発生防止や違反転用の早期発見に努めています。



地域の話題

南鯖石地区で頑張ろう！ 株式会社MFG

代表取締役 小柳 直樹（農業委員）

南鯖石地区は、中山間地域特有の地形で作業効率が悪く、高齢化や過疎化の進行と相まって後継者不足が深刻な状況です。こうした課題の解決を目指して、令和3（2021）年に県の支援事業である「ビレッジプラン2030」※に取り組み、1年半に渡ってワークショップを重ね、10年後の将来プランを策定しました。そして、令和7（2025）年4月に地域農業の受け皿的法人として、南鯖石地区内に株式会社MFGを設立しました。農作業受託を主な業務とし、将来的に高齢者などへの外出支援や買物代行も担えればと思っております。これから、南鯖石（M）というフィールド（F）で頑張って（G）いきたいと考えています。



ドローンで効率的に農業散布を行う様子

※ ビレッジプラン2030…持続可能な中山間地域の営農や集落機能の維持・発展に向け、令和12（2030）年までのプランを策定し、実践するもの。

農地転用許可申請の前にご確認ください！



- ・令和7（2025）年4月以降の農地法第4条及び第5条の規定に基づく農地転用許可申請について、申請地が地域計画区域内にある場合は、事前に地域計画からの除外手続きが必要になりました。
- ・地域計画の除外が認められてから、農地転用許可申請を受け付けますので、従前よりも転用手続きに期間を要します。
- ・申請地が地域計画区域内かどうかの確認や、区域内である場合の地域計画からの除外方法は、**市産業振興部 農林水産課 農政企画係（☎0257-21-2305）**に、お問い合わせください。

農地の贈与・売買などに関する許可基準が変更されました

農地法における権利取得の主な許可要件（第3条第2項）

申請地を含め、経営農地の全てを効率的に利用すること（第1号）	耕作に必要な機械の所有状況、労働力、技術、 農作業に従事する者の配置の状況、農業関係法令の遵守状況 をもとに判断される
法人の場合は農地所有適格法人であること（第2号）	農地所有適格法人の要件（法人形態要件、事業要件、 議決権要件 、役員要件）を満たしていること
申請者か世帯員等が必要な農作業に常時従事すること（第4号）	農作業に年間従事する日数は原則150日以上であること
周辺の農地利用に支障がないこと（第6号）	農地の面的集積を分断する、他の農業者の水利用や有機農業を阻害する農地利用でないこと

赤字：令和7（2025）年4月から追加

法人の総議決権または総社員の過半が農業関係者であること（**拒否権付株式を発行している場合は、種類株主総会においても農業関係者が議決権の過半を占める必要あり**）

夏の農作業



委員のひとこと



農地利用最適化推進委員

田中正和
（田尻地区）

先日、床屋に行って髪を短くしてもらい、すっきりとしました。そこでの会話は、最近の天気始まり、イノシシやクマによる農業被害のことから政治や世界情勢の話まで、多岐にわたります。とりとめのない会話の中には、山間集落にある理容師さんの実家の話題も出てくることがあります。今は空き家となったその実家を守るため、年に何度も行っ手入れをしているそうです。空き家、過疎、農業被害、農家減少は、つながりのある問題です。山間集落だけでなく平地の集落にも言えることです。具体的な対処方法は分かりませんが、農地利用最適化推進委員の役割を果たすことは、これらの問題解決の一助になると思います。

現在ある農地を継続して耕作するのは、農地の荒廃を防ぐためにとても大切なことです。➤

とは言っても、田んぼを維持するには数多くの作業があり、特に夏の作業は厳しく、今まさにその時期です。容赦なく照りつける太陽、吹かない風、地面から湧き上がる熱気と湿気に体力を奪われます。年々気温が上がっていると実感していますが、地球温暖化への対処に困惑しています。自分ができることは暑い時間帯の作業を避けて、Tシャツを黒色から白色に替え、ファン付きのジャケットを着ることくらいです。

そんなきつい作業の中、少し顔を上げると真っ白でふわっとしたシラサギが歩いていたり、カモの家族がくつろいでいたりすることがあります。そういった様子を見ると、気持ちも少し和みます。さらに、最近では、尾羽が長く青いオナガも見かけます。このように、自然を身近に感じながら仕事ができるのは、農業の魅力の一つだと思います。こうした環境に感謝しつつ、農地を見守りながら農作業に励んでいこうと思います。

熱中症を予防しよう！

プレクーリング

作業中の体温上昇を抑制するために、作業前に冷たい飲み物や冷やしたタオルで体温を低下させよう

20分おきに休憩 水分・塩分補給

作業中は水分を近くに置き、のどが渴いていなくても20分おきに水分補給をしよう



熱中症対策アイテムの活用

空調服
(ファン付き
作業着)



単独作業は避ける

複数名で作業を行ったり、時間を決めて連絡をとり合ったりしよう



ネッククーラー

安全な農作業を！



安全装備（ヘルメット・シートベルト・安全フレーム）は、しっかりしていますか？

機械の盗難に ご注意ください！

盗難防止対策

- ① 機械を田畑に放置しない
- ② エンジンキーを必ず抜く
- ③ 鍵のかかる場所に保管する



今なら3ヶ月間、無料で試読できます

全国農業新聞

発行所：全国農業会議所



農業の最新情報や営農に役立つ情報が満載です。地域の明るい話題なども紹介しています。

■毎週金曜日発行

■月額700円

(送料、消費税込み)

■申込みは、農業委員会事務局へ

国民年金に上乗せする公的な年金制度

農業者年金で 老後の生活を 安心サポート



- 1 農業者なら広く加入できる
- 2 積立方式で少子高齢化時代に強い
- 3 保険料は2万円から自由に選択できる
- 4 終身年金で80歳までの死亡一時金あり
- 5 保険料は全額社会保険料控除
- 6 保険料の国庫補助制度(一定要件あり)

「女性のための農業者年金ガイド」動画▼



編集後記

先日、出雲崎町へ行ってきました。何となく入ったお店に、「ビッキのからあげ」というものが売っていました。「ビッキ？」かわいい名前にひかれてつい買ってしまいました。大きくて骨が多く、食べ方は難しかったのですが、美味しく完食して、満足して帰ってきました。

父にその話をしたところ、「ビッキも分からないのか。田んぼの害虫を食べてくれる大切なカエルのことだぞ。」と、言われてしまいました。

カエルというと、「無事に帰る」という言葉から、縁起のよい生き物とされていたり、農家にとっては、雨を呼んで豊作をもたらしてくれるイメージもあったりします。かわいらしい姿も相まって多くの方に親しまれているカエルを食べてしまった…と、申し訳ない気持ちになりました。

どうかどうか秋の稲刈りの時期には、全く雨が降らないのは困りますが、降り過ぎませんようにと願うばかりです。(月橋 明日香)

情報会議代表 水野 美保

情報委員 石塚 道宏 / 高橋 啓子 / 山波 剛 / 駒野 博実 / 月橋 明日香